



福島県交通安全シンボルマーク

交通

ふくしま

2022年7月(第208号)

発行所

一般社団法人 福島県交通安全協会  
福島県交通安全活動推進センター  
福島市町庭坂字大原1-1  
電話 024-591-5038  
編集発行人 佐藤 正人  
http://kenankyo.ec-net.jp

県内の交通事故発生状況(6月30日現在)

区分	令和4年	令和3年	増減
件数	1,312件	1,456件	-144件
死者	20人	20人	±0人
傷者	1,514人	1,671人	-157人

令和4年  
交通安全  
年間スローガン

「わたります  
止まるやさしさ ありがとう」



福島県警察本部交通部長

大高 新一

県内の交通情勢について

皆様方には、日頃から交通安全活動を始め、警察業務の各般にわたり、格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

貴協会は、地域の交通安全活動の中核として、各季の交通安全運動を始めとした街頭啓発活動やドライバー総参加によるセーフティチャレンジ事業など、数々の効果的な取組により、地域の交通事故防止と県民の安全意識の高揚に多大なご尽力をいただいておりますことに対しまして御礼申し上げます。

さて、県内の交通情勢についてですが、六月末現在、交通事故の発生件数、怪我をされた方とも、前年同期と比較して減少しておりますが、

- ・重傷者が昨年同期と比較して増加していること
- ・亡くなられた方の七割以上が高齢者の方であること
- ・亡くなられた方の六割が歩行者であること

を踏まえ、県警察といたしましては、交通事故による犠牲者の更なる減少を目指し、「交通安全ふくしま5つ星作戦」をキャッチフレーズとして、「高齢者の交通事故防止」、「薄暮時・夜間の交通事故防止」、「交差点における交通事故防止」、「横断歩行者の保護」、「シートベルト・チャイルドシート着用の徹底」の五つを重点対策に掲げ、総合的な交通事故防止対策を迅速かつ的確に推進することとしております。

は、交通安全活動及び交通安全意識の向上に資する活動など、一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の今後益々のご発展と会員皆様方のご健勝、ご活躍、そして、交通事故の絶無をご祈念申し上げます。



令和4年 夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

夏季特有の暑さや行楽等による疲労、開放感による無謀運転などが増加することに伴い、交通事故が多発する傾向があります。このような情勢を踏まえ、県民一人一人の交通安全意識を高め、交通ルールの遵守・正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、県民総ぐるみで交通事故防止を図ることを目的としています。

運動の目的

期 間

令和4年7月16日(土)~7月25日(月)までの10日間

運動スローガン

「締めました！」 乗る人みんなの合言葉

運動の重点

- 子供と高齢者の交通事故防止
- 道路横断中の交通事故防止
- 飲酒運転、無免許運転及び速度超過など悪質・危険な運転の根絶
- 自転車の交通事故防止とヘルメット着用の促進
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



# 令和四年度

## 一般社団法人福島県交通安全協会

### 定時総会を開催



令和四年度当協会の定時総会は、六月二日、福島市のホテル福島グリーンパレスにおいて、各地区会長ら約五十人が出席して開催されました。はじめに小櫻輝会長が「交通事故の現状に即した各種事故防止活動を着実に推進したい。」とあいさつ。事業計画では、県民を交通事故の惨禍から守り安全で快適な交通社会の実現を目指し、本年も前年に引き続き、「交通事故総量抑制対策」「高齢者の被（加）害交通事故防止対策」に加え特別重点事項として「交通死亡事故の抑止」を掲げ諸対策を推進することとしました。

令和四年度当協会の定時総会は、六月二日、福島市のホテル福島グリーンパレスにおいて、各地区会長ら約五十人が出席して開催されました。はじめに小櫻輝会長が「交通事故の現状に即した各種事故防止活動を着実に推進したい。」とあいさつ。事業計画では、県民を交通事故の惨禍から守り安全で快適な交通社会の実現を目指し、本年も前年に引き続き、「交通事故総量抑制対策」「高齢者の被（加）害交通事故防止対策」に加え特別重点事項として「交通死亡事故の抑止」を掲げ諸対策を推進することとしました。

### 新役員

- 会長 小櫻 輝 (再任・白河地区)
- 副会長 佐藤 良也 (再任・県自動車会議所)
- 〃 羽田 トモ子 (再任・福島地区)
- 〃 小川 則雄 (再任・郡山地区)
- 〃 齋藤 伊三男 (再任・会津若松地区)
- 〃 渡邊 貞雄 (再任・南相馬地区)
- 〃 佐久間 比出男 (新任・いわき中央地区)
- 〃 佐藤 正人 (再任)
- 専務理事
- 新任理事
- 小室 和人 (県自動車販売店協会)
- 高橋 良行 (県安全運転管理者協会)
- 有松 良治 (石川地区)
- 増子 圭一 (棚倉地区)
- 佐久間 比出男 (いわき中央地区)
- 磯上 秀一 (いわき常磐地区)



# 令和四年度 ドライバー総参加の

## 「セーフティチャレンジ事業」実施中

### 無事故・無違反を目指そう!!

本年度二十七年目を迎える令和四年度ドライバー総参加の「セーフティチャレンジ事業」がスタートしました。

この事業は、三人一組のドライバーがお互いに注意し合い、励まし合いながら無事故・無違反を目指すことよって、交通ルールの遵守と交通マナー向上など、県民の交通安全意識を更に高め交通事故減少の定着化を目的としております。

期間中、無事故・無違反を達成し、その結果を報告したチームの中から予備抽選に当選したチームには、本抽選で豪華な特別賞が贈呈されるほか、無事故・無違反を達成した参加チームの全員にもれなく達成記念品が贈呈されます。

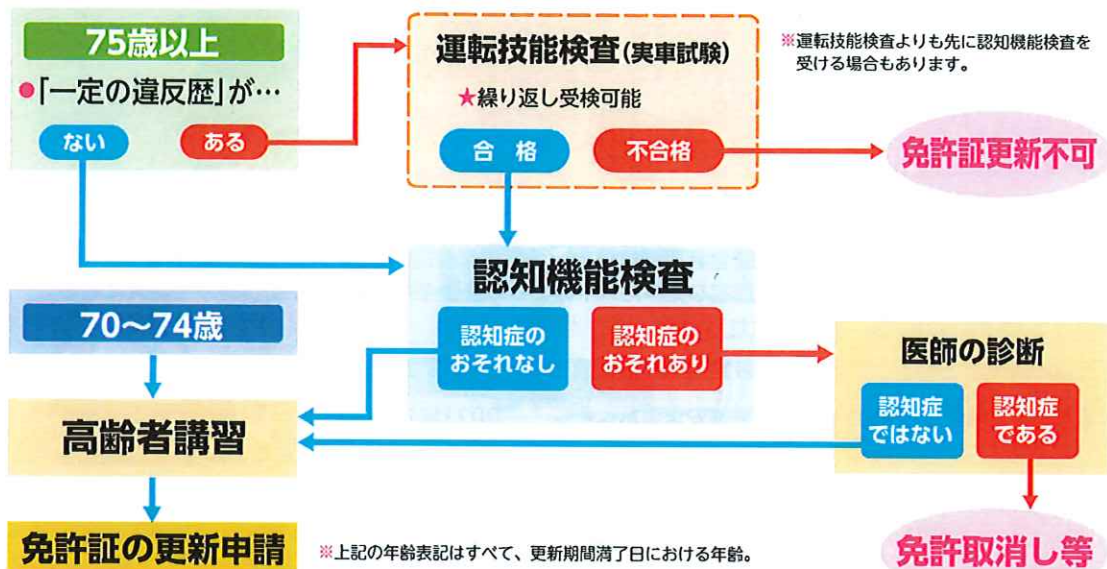
さらに、六十五歳以上の方が一チームに二人以上参加のシルバートームには、一般抽選とは別にシルバートームの抽選があります。

- ★ベストドライバー賞 十五万円の商品券 五本
- ★セーフティ賞 六万円の商品券 二十二本
- ★チャレンジ賞 三万円の商品券 百十本
- ★チームワーク賞 九千円の商品券 四百本
- ☆シルバートームセーフティ賞 六万円の商品券 一本
- ☆シルバートームチャレンジ賞 三万円の商品券 五本
- ☆シルバートームワーク賞 九千円の商品券 二十本



# 高齢ドライバーの免許更新に 実車試験が新設されました

「運転技能試験」導入後の高齢ドライバー（70歳以上）の免許証更新の流れ



提供 SIGNAL

## どんなドライバーが実車試験なの？

対象者の条件

- 普通自動車を運転することができる免許（普通自動車対応免許）を受けている・・・
- 更新期間満了日における年齢が75歳以上・・・
- 更新期間満了日が2022年（令和4年）11月13日以降・・・
- 過去3年間に一定の違反行為（信号無視など）をしたことがある・・・



交通安全協会と日本自動車連盟福島支部（JAF）は、六月十一日（土）、福島運転免許センターにおいて、「ドライバーズセミナーシニアコース福島」を開催しました。講習会は、高齢ドライバー向けの安全運転講習会で、受講者が普段運転している車を使用した実技指導により、安全運転に欠かせない予防安全運転技能を身につけていただくなど、交通事故防止を目的に毎年開催しております。

本年は七名のシニアドライバーが参加し、自身の運転を振り返り、注意すべき点を確認していました。

ドライバーズセミナー  
シニアコース福島を開催



# 各地区の交通安全活動ニュース



福島

春の交通安全運動の活動状況



伊達

春の交通安全運動出動式



二本松

交通安全指導研修会の開催



郡山北

春の交通安全運動出動式



須賀川

商業施設でのキャンペーン活動



田村

春の交通安全運動出動式



猪苗代

春の交通安全運動出動式



会津美里

交通事故死ゼロを目指す日の活動



いわき中央

自転車利用者に対する街頭指導



いわき東

交通事故死ゼロを目指す日の活動



いわき南

幹線道路におけるキャンペーン



浪江

4/1窓口業務の再開

## ～交通安全協会へのご入会のお願い～

交通安全協会は、地域から悲惨な交通事故をなくし安全で住みよい街にするため、地域の皆様方とともに様々な交通安全活動を行っています。この活動は協会に加入していただいた皆様の会費により支えられております。会費は、皆様のお住いの地区交通安全協会の活動に活用させていただいております。

入会申込みは、交通安全協会の窓口で受付をしています。

